

[標準様式例7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H27 関東地方整備局管内水文観測データ品質照査業務
業 務 概 要	本業務は、河川計画策定及び河川管理を行う上で重要な基礎資料となる水文観測データ（雨量、水位、流量）の品質を確保するため、関東地方整備局管内の観測所の水文観測データの照査を行うとともに、別途学識経験者等から構成される品質管理組織による観測データの審議に係わる運営支援を行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 越智 繁雄 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成27年4月17日
契 約 業 者 名	(一財)河川情報センター
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区麹町1-3 ニッセイ半蔵門ビル
契 約 金 額	¥31,417,200円（税込み）
予 定 価 格	¥31,438,800円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するためには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により選定を行った。 一般財団法人河川情報センターは、技術提案をふまえ当該業務を実施するのにふさわしい業者であり、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 （ 自 ）	平成27年4月18日
履 行 期 間 （ 至 ）	平成28年3月31日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。